

# 沖黒島のカワウ繁殖個体群

学名	Phalacrocorax carbo (Linnaeus,1758)	
目名	ペリカン目	
目名学名	PELECANIFORMES	
科名	ウ科	
科名学名	Phalacrocoracidae	
カテゴリー	大分県：地域個体群(LP)	環境省：掲載なし



## 【選定理由】

本州以南の数十か所で繁殖するが、そのひとつが蒲江町沖黒島で、全国的にカワウの繁殖地と生息数が減少した1980年ころにも、九州でただ1か所残った繁殖地である、

県内分布	蒲江町沖黒島で繁殖。全域の河川、内湾で冬鳥。
分布域	本州、四国、九州の数十か所だけで繁殖。本州以南の河川、内湾で冬鳥。
世界的分布	朝鮮半島、中国、サハリンで繁殖。中国中部以南で冬鳥。
生息環境	樹上で集団繁殖する。大きな河川、内湾で集団で潜水して魚を捕食する。
現状	沖黒島で数百羽が集団繁殖する。冬には本州から渡ってきた鳥が加わって県下で10,000羽を越す数になる。琵琶湖などでは、カワウが増えすぎて困っているが、大分では生息数の増加は見られない。
備考	亜種カワウ(P. c. hanedae)は、日本だけで繁殖する固有亜種である。繁殖期間中は、県南全域で採餌環境を保全する必要がある。